



竜ヶ崎第一高等学校 第75回生学年通信
「蒼天」第4号 令和2年4月9日発行

竜ヶ崎一高75回生のみなさん、元気ですか！入学式から1週間が経とうとしていますが、心境はどうでしょう？私は（本橋）は、早く皆さんに会いたくて仕方ありません！

学年通信「蒼天」について

今回で第4号になる学年通信ですが、「蒼天」とは何の事か知っていますか？広辞苑によると「そうてん【蒼天】①あおぞら。おおぞら。②春の空。③東方の空。④上帝。天帝。造物主。」となっています。75回生の皆さんが、晴れ渡る春の空のように清々しくあってほしいという願いと、天に恥じない生き方をしてほしいという思いで「蒼天」とつけさせてもらいました。入学式の日の空は正に蒼天でしたね。コロナウイルスの影響で困難なスタートとなりましたが、大丈夫です。自然は皆さんを祝福してくれていますよ。

※「蒼天」の1～3号は本校ホームページに掲載済み。まだ見ていない人は早く見てね。

休校中の学習時間について

毎日どのくらい勉強したら良いのでしょうか。普通に学校に登校した場合、毎日55分×6時限の授業と、2時間分の課題をこなすことになります。合計 450 分、すなわち7時間半の学習量です。高校3年の夏休みになると休日一日8時間くらい自主学習するようになりますが（安心してください、高3になったら自然にできるようになります）入学したての1年生には少しキツイかもしれません。それでも、1日あたり 360 分、6時間の学習の時間を確保してください。いきなり6時間は無理かもしれませんが、まずは勉強を始める時間を固定してみましょう。例えば、午前中は8時半、午後は13時半になったら机に向かう。これが守れると意外とできてしまいます。そして、自分が机に向かっているその時に「他の75回生も自分と同じように机に向かっている」ことを想像してみてください。

休校中の学習内容について

登校すれば1日6時間授業がありますが、そのうち1時間程度は体育や芸術など実技授業や LHR などが入ります。家庭学習でも6時間のうち1時間を体育や芸術、読書や職業・大学調べなどにあててもいいでしょう。まずは今回送付した「高校生活スタート号」を読んでください。そして「高校生活充実ワークブック」p.8 の1日のスケジュールを立ててみましょう。別紙「高校生活充実ワークブックを活用しよう!」にこの2冊の活用法が書いてありますが、裏面に先生方が提案する1日のスケジュール例

が印刷してあります。参考にしてみてください。ちなみに、私だったら午前中3時間、午後3時間、計画通りできなかった分を夕食後に追加、といった感じで計画します。

土日については、1日3時間の勉強時間を確保しましょう。平日6時間×5日、休日3時間×2日、1週間あたり36時間が目標です。平均すると1日あたり約5時間なので、平日と土日関係なく5時間ずつ勉強するのもアリかもしれません。色々試してみてください自分にあったスケジュールを模索してみましょう。

学習計画と学習時間の記録について

春休みと同様、日々の学習の記録をスコラ手帳に記録しておいてください。これは毎日必ずです。たとえ1時間しか勉強できなかったとしても、正直に記録してください。後日、この記録をもとに、学習時間の調査があります。学習計画についても、別紙「スコラ手帳をどう使うか」を参考に、自分なりにスコラ手帳を活用してみましょう。

連絡

①学校からの緊急情報メールは届いているでしょうか？何名か登録がまだの生徒がいます。手続きをしても、仮登録メールの確認用 URL をクリックしないと本登録になりません。また、「全日第75回新入生」に登録してください。

②学校生活や課題の取り組み方でなど、不安や質問があれば遠慮せず電話ください。

竜一には2つの電話回線がありあます。両方登録しておくといでしょう。

0297-62-2146 と 0297-62-2147

③今後は HP（ホームページ）を使つての連絡が多くなります。定期的に確認してください。

（トップページ上部の「コロナ対応ページ」のタブ→第一学年）

※今後 HP のリンクに鍵をかけることがあります。1年生のパスワードは「 」です。

④毎日の検温・健康観察の記録を続けてください。google フォームでの皆さんの回答率は87%です。全員、毎日忘れずに google フォームで回答してください。

⑤「各ご家庭の情報環境に関する調査」にまだ回答していない人は、急ぎ回答してください。

最後に

今回郵送された課題については別紙「家庭学習課題について」をよく読んで、

計画的に取り組んでくみましょう。75回生諸君の健闘を祈っています。